

総背番号制と反対運動

総評大会の修正案をめぐって

玉川 洋次

「総背番号制」の導入は、戦後、我が国に於ける学生運動の歴史の中で、最も重要な出来事の一つである。この制度は、学生運動の組織化、統一化を促進し、社会との連携を強めるという目的を以て導入された。しかし、この制度は、学生運動の多様性を抑制し、権威主義的な傾向を助長する恐れがある。総評大会の修正案は、この制度の導入をめぐって、学生運動の未来をめぐって、重要な議論を提起している。

方針たりえぬ闘争方針

「方針たりえぬ闘争方針」とは、学生運動の目的や手段が不明確な状態を指す。総評大会の修正案は、この状態を打破し、明確な闘争方針を打ち出すことを求められている。学生運動は、単なる抗議活動にとどまらず、社会変革のための実践的な運動であるべきである。

外堀をうめる「情報化三原則」

人権擁護運動の誤り

「外堀をうめる」とは、人権擁護運動の誤りを指す。情報化三原則は、人権擁護運動の方向性を示す重要な指針である。しかし、この原則は、人権擁護運動の本質を捉えきれない。人権擁護運動は、単なる権利の主張にとどまらず、社会正義の実現を目指すものであるべきである。

コンピュータ導入に抗し

自治体労働者の阻止闘争を

コンピュータの導入は、自治体労働者の生活を脅かしている。労働者は、コンピュータの導入を阻止し、自治体労働者の権利を守るための闘争を繰り広げている。この闘争は、労働者の権利を守るだけでなく、社会正義の実現を目指すものであるべきである。

革命的意義

導入阻止の

導入阻止の革命的意義は、学生運動の歴史の中で重要な位置を占めている。この闘争は、学生運動の多様性を確保し、社会変革のための実践的な運動であることを示している。学生運動は、単なる抗議活動にとどまらず、社会正義の実現を目指すものであるべきである。

電算化賛成、背番号

反対の陥穽を撃て

電算化賛成、背番号反対の陥穽を撃て。この論議は、学生運動の方向性を示す重要な指針である。電算化賛成は、学生運動の多様性を抑制し、権威主義的な傾向を助長する恐れがある。背番号反対は、学生運動の多様性を確保し、社会変革のための実践的な運動であることを示している。

全ての沖縄人は団結して決起せよ！
沖縄人民の権力を樹立せよ！

沖縄解放への道

「沖縄青年同盟論文集 300円」

わが沖縄の兄弟たち、われらは固く結つき、この終りをきついに勝ちぬくまで闘おう。

沖縄青年同盟編集

東京都杉並区高円寺南1-28-13
松屋17階ニライ社
〒167 (03) 312-3745
※京大新聞社でも取り扱います

京都大学新聞

縮刷版

昭和史・京大とは何かを問う者に必読の書
大正14年創刊号より全紙を収録

詳細については事務所へおたずねください。



発行所 京都市左京区吉田本町京大構内 京大新聞社
京都大学新聞縮刷版発行委員会 TEL 075-761-2034

京都大学新聞縮刷版発行委員会編

